

商工業者実態調査アンケート【案】（商業・各種サービス業等）

このアンケート調査は、あきる野市が令和4年度に策定した「商工業振興プラン」を改定するにあたり、市内商工業者の現状及び実態を把握することを目的に実施します。

ご多用のところ、大変にお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、各設問にご回答いただきますようご協力のほどよろしくお願いいたします。

【提出期限】 令和8年6月5日（金）まで

【提出方法】 以下のいずれかの方法で回答をお願いします。

①右のQRコードから回答



②アンケートを記入のうえ下記FAX番号へ送信

アンケートの内容や回答方法、ご不明な点がございましたら、担当までお問い合わせください。

【担当】 あきる野市役所 商工振興課 林田・田中

TEL：042-558-1111 内線2531 8時30分～17時15分（土・日を除く）

FAX：042-558-1119

(1) 事業所の概要についてお答えください。

Q1. 業種	分類番号（ ）※別紙「産業分類表」より主な分類番号を1つ記入
Q2. 経営者の年齢	ア. 10～20歳代 イ. 30歳代 ウ. 40歳代 エ. 50歳代 オ. 60歳代 カ. 70歳以上
Q3. 従業者数と その構成 ※経営者を含む	①全体の従業者数（ ）人 ②うち市内在住者（ ）人 ③うち女性従業員（ ）人
Q4. 営業年数	ア. 3年未満 イ. 3～5年 ウ. 6～10年 エ. 11～20年 オ. 21～30年 カ. 31～40年 キ. 41～50年 ク. 51年以上
Q5. 事業場の所有形態	①形態 ア. 単独事業所 イ. 本社・本店 ウ. 支社・支店 ②所有 ア. 自己所有 イ. 賃貸 ウ. その他（ ）

(2) 経営状況についてお答えください。

Q6. 売上高の推移 ※直近期（R7）と前期（R6）の比較	ア. 増加した（+10%以上） イ. やや増加した（+5～9%） ウ. 横ばい エ. やや減少した（-5～9%） オ. 減少した（-10%以上）
Q7. 経営上の課題について ※複数回答可	ア. 人材確保・育成 イ. 従業員の高齢化 ウ. 多様な働き方への対応 エ. 原材料・エネルギー等の価格高騰 オ. 物価高騰に伴う価格転嫁 カ. 資金繰り難 キ. 建物・設備の老朽化 ク. 技術継承 ケ. 新規販路・市場開拓 コ. 商品・サービスの魅力向上 サ. 省エネ・脱炭素などの環境対応 シ. デジタル化への対応・推進 ス. その他（ ）

(5) 市などの支援制度の活用状況についてお答えください。

<p>Q13.活用したことがある市などの支援策 ※複数回答可</p> <p>※注 Bi@Sta(ビスタ)とは、市とあきる野商工会が連携して運営している、創業・就労・事業承継に関するワンストップ相談窓口です。</p>	<p>①活用したことがある支援策</p> <p>ア. 市の融資制度 イ. 市の先端設備導入計画に基づく支援 ウ. 青梅線沿線地域産業クラスター協議会主催のセミナー等 エ. あきる野商工会小規模事業者経営改善資金(マル経) オ. Bi@Sta※注 カ. その他(_____) キ. 活用したことがない</p> <p>②活用したことがあるBi@Staの支援策(※①でオを選ばれた方)</p> <p>ア. 創業支援 イ. 事業承継支援 ウ. 各種セミナー エ. その他(_____)</p> <p>③活用しない理由(※①でキを選ばれた方)</p> <p>ア. 知らなかった イ. 必要ない ウ. その他(_____)</p>
<p>Q14.今後、重要だと思う支援策 ※複数回答可</p>	<p>ア. 企業間ネットワークの強化 イ. 中小企業診断士等の専門家派遣 ウ. 事業承継に関するサポート エ. 経営に関するサポート オ. Bi@Staによる支援の強化 カ. 特になし キ. その他(_____)</p>

(6) デジタル化の活用状況についてお答えください。

<p>Q15. 周知を目的としたホームページやSNSの活用状況</p>	<p>① 活用状況 ※複数回答可</p> <p>ア. ホームページを開設している イ. SNS (LINE、X、Instagram 等) を活用している ウ. 将来的には活用したいと考えている エ. 活用する予定はない</p> <p>② 活用しない理由 (※①でエを選ばれた方) ※複数回答可</p> <p>ア. 資金的余裕がない イ. 対応できる人材がいない ウ. 導入方法が分からない エ. その他(_____)</p>
<p>Q16. 業務効率化を目的としたデジタル技術の活用状況</p>	<p>① デジタル技術の活用状況</p> <p>ア. 活用している イ. 活用を検討している ウ. 活用する予定はない</p> <p>② 活用(を検討)しているデジタル技術 (※①でア、イを選ばれた方) ※複数回答可</p> <p>ア. 会計・在庫等管理システム イ. インターネット販売 (Uber Eats 等を含む) ウ. WEB を活用した会議・商談 エ. テレワークの実施 オ. キャッシュレス決済 カ. その他(_____)</p> <p>③ 活用しない理由 (※①でウを選ばれた方) ※複数回答可</p> <p>ア. 資金的余裕がない イ. 対応できる人材がいない ウ. 導入方法が分からない エ. その他(_____)</p>

(7) キャッシュレス決済活用状況についてお答えください。

Q17. キャッシュレス決済の活用状況	<p>① キャッシュレス決済の活用状況 ア. 活用している イ. 活用を検討している ウ. 活用する予定はない</p> <p>② 活用（を検討）しているキャッシュレス決済（※①でア、イを選ばれた方）※複数回答可 ア. クレジットカード イ. 交通系電子マネー（Suica、PASMO など） ウ. QRコード決済（PayPay等） エ. マルチ決済端末（Airパイ等） オ. その他の決済（_____）</p> <p>③ 活用しないまたは活用できない理由（※①でウを選ばれた方）※複数回答可 ア. 資金的余裕がない イ. 対応できる人材がいない ウ. 導入方法が分からない エ. その他（_____）</p>
Q18. 来店客のキャッシュレス決済の利用割合（利用希望者も含む）	<p>ア. 10%以下 イ. 11～20% ウ. 21～30% エ. 31～40% オ. 41～50% カ. 51%以上</p>

※キャッシュレス決済を利用していない場合は、キャッシュレス決済の利用を希望する来店客の割合をお答えください。

(8) 市の商工業を発展させるための取組についてお答えください。

Q19. 市内の商工業の発展に必要なと思う取組について ※複数回答可	<p>ア. 空き家・空き店舗を活用した新規創業の創出 イ. 既存事業者と新規創業者の事業承継に関するマッチング支援 ウ. 事業連携を目的とした事業者同士のマッチング機会の創出 エ. 公共空間を活用したイベントの実施 オ. 地域資源の活用による差別化戦略や付加価値の向上 カ. その他（_____）</p>
---------------------------------------	---

(9) その他、商工業振興に関するご意見・ご提言等がございましたら、ご記入ください。

—アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました—

【任意項目】

今後、市からの聞き取り調査やB i @ S t aから各種情報提供を希望される場合は、ご記入ください。

事業者名	ご担当者（_____）
所在地	
ご連絡先	TEL： メール：